

宮古島市第四次集中改革プラン進捗状況

(令和5年度終了時点)

【方針：行財政運営体制の確立】

主要項目	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
効率的・機能的な組織体制の構築	4 項目	4 項目	1 項目	0 項目	0 項目
行政のデジタル化とDXの実現	3 項目	3 項目	2 項目	1 項目	1 項目
事務事業の見直し	8 項目	8 項目	6 項目	5 項目	4 項目
民間活力の積極的導入	3 項目	3 項目	2 項目	1 項目	1 項目
定員管理の適正化	1 項目	1 項目	1 項目	1 項目	1 項目
組織力の向上	2 項目	2 項目	2 項目	0 項目	0 項目
合 計	21 項目	21 項目	14 項目	8 項目	7 項目

【年度別進捗状況】

進捗区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
計画以上	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目
計画どおり	(52%) 11 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目
計画未満	(38%) 8 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目
未実施	(10%) 2 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目
終了	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目
合 計	(100%) 21 項目	(0%) 21 項目	(0%) 14 項目	(0%) 8 項目	(0%) 7 項目

※ 行財政運営体制の確立は全18項目だが、No. 9については担当課が4課にまたがるため、それぞれ1項目と数えている。

【方針：財政の健全化】

主要項目	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
健全な財政運営	3 項目	4 項目	3 項目	2 項目	2 項目
市税等徴収率の向上	1 項目	1 項目	1 項目	1 項目	1 項目
新たな財源の確保	1 項目	2 項目	2 項目	2 項目	1 項目
施設管理の見直し	3 項目	8 項目	8 項目	7 項目	7 項目
合 計	8 項目	15 項目	14 項目	12 項目	11 項目

【年度別進捗状況】

進捗区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
計画以上	(13%) 1 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目
計画どおり	(63%) 5 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目
計画未満	(25%) 2 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目
未実施	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目
終了	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目	(0%) 0 項目
合 計	(100%) 8 項目	(0%) 15 項目	(0%) 14 項目	(0%) 12 項目	(0%) 11 項目

※ 財政の健全化＝全15項目中、令和5年度の実施計画数は8項目となっている。

宮古島市第四次集中改革プラン実施計画（令和5年度実績） 総括表

【進捗状況】
 ◎:実績が計画以上、○:実績が計画どおり
 △:実績が計画未満、×:実績なし、●:終了

方針	No	主要項目	実施目標	担当部署	プラン	実施計画					進捗状況について
						R5	R6	R7	R8	R9	
行財政運営体制の確立	1	効率的・機能的な組織体制の構築	ふるさと納税をはじめ、新たな財源の確保を図るための専任部署設置について、調査・検討します。	総務課	計画	調査・検討	設置の判断	-	-	-	大まかなイメージは持っているものの、具体的な調査は行っていないため、計画未満とした。 令和5年度は、県内外他市の担当部署を確認した程度。 ふるさと納税は主に、企画部門、商工部門が担当部署となっている。
					実績	調査・検討					
					進捗状況	△					
	2	効率的・機能的な組織体制の構築	行財政改革を強かに推し進めていくため、行財政改革に関する専任部署設置について、調査・検討します。	総務課	計画	調査・検討	設置の判断	-	-	-	大まかなイメージは持っているものの、具体的な調査は行っていないため、計画未満とした。
					実績	検討					
					進捗状況	△					
	3	効率的・機能的な組織体制の構築	環境保全、エコアイランド政策を推進するため、環境関係部署の集約を検討します。	総務課	計画	調査・検討	調査・検討集約方針の決定	-	-	-	大まかなイメージは持っているものの、業務の棲み分けなど具体的な検討・調査は行っていないため、計画未満とした。
					実績	検討					
					進捗状況	△					
	4	効率的・機能的な組織体制の構築	職員の労働条件の改善と、業務の効率化を図るため、時差出勤制度の導入を検討します。	総務課	計画	調査・検討	調査・検討試験的導入	導入の可否判断	-	-	労働組合より職員の働き方（フレックス制度導入）について提案があることや、国からも推進するよう技術的助言もあることから、国・県及び県内他市からの情報収集を行い、今年度中に条例を改正し、職員への周知を行い、制度導入に向けて取り組んでいく。
					実績	未実施					
					進捗状況	×					

宮古島市第四次集中改革プラン実施計画（令和5年度実績） 総括表

【進捗状況】
 ◎:実績が計画以上、○:実績が計画どおり
 △:実績が計画未満、×:実績なし、●:終了

方針	No	主要項目	実施目標	担当部署	プラン	実施計画					進捗状況について
						R5	R6	R7	R8	R9	
行財政運営体制の確立	5	行政のデジタル化とDXの実現	文章の要約・校正・翻訳、内部事務や事務事業の企画立案等の補助的手段として活用し、業務の効率化や社会課題の解決に活かすため、生成AIの導入を検討します。	情報政策課	計画	調査・検討	調査・検討	調査・検討導入の可否判断	-	-	令和5年度は、地域情報化アドバイザーによる生成AIに関する職員向けの勉強会を開催し、生成AIについて理解を深めた。
					実績	調査・検討					
					進捗状況	○					
	6	行政のデジタル化とDXの実現	市民の利便性の向上や業務の効率化を図るため、問い合わせに対応するチャットボットの導入を検討します。	情報政策課	計画	調査	調査・検討導入の可否判断	-	-	-	市公式LINEについては、チャットボットを含めた機能拡張に向けて、関係課によるプロジェクトチームを立ち上げ、公式LINEに実装する機能の洗い出しを行った。 令和6年度は、トライアル開始予定。
					実績	調査・検討					
					進捗状況	○					
	7	行政のデジタル化とDXの実現	市民の利便性の向上や業務の効率化を図るため、子育て関係・介護関係の26手続き以外の申請についても、スマートフォン等を介したオンライン申請が可能な手続きの拡充を検討します。	情報政策課	計画	調査・検討	調査・検討導入の可否判断	導入業務の拡充	導入業務の拡充	導入業務の拡充	令和5年12月よりオンライン申請システムのトライアルを実施しており、「他課への作業依頼」「職員アンケート」「住民アンケート」「庁内勉強会の申込」などを行っており、令和6年度に本格運用開始予定。
					実績	調査・検討					
					進捗状況	○					
	8	事務事業の見直し	全庁業務量調査による事務フローの可視化により、業務の手順・手段の見直し、デジタル技術を活用する等業務の効率化を図ります。	情報政策課	計画	調査・検討	全業務の1/3見直し	全業務の1/3見直し	全業務の1/3見直し	-	令和5年8月から約1ヶ月かけて、宮古島市の全業務（事務分掌に記載している業務）について、担当する職員自らが業務フローに落とし込み、各部署の業務量や処理手順を可視化するために全庁業務量調査を行った。 令和6年度は、プロジェクトチームを立ち上げ、全庁業務量調査の結果を基に、業務の見直しを行う。
					実績	調査・検討					
					進捗状況	○					

宮古島市第四次集中改革プラン実施計画（令和5年度実績） 総括表

【進捗状況】
 ◎:実績が計画以上、○:実績が計画どおり
 △:実績が計画未満、×:実績なし、●:終了

方針	No	主要項目	実施目標	担当部署	プラン	実施計画					進捗状況について
						R5	R6	R7	R8	R9	
行財政運営体制の確立	9	事務事業の見直し	農水産関係補助事業（単独補助金含む）の効果検証を行い、既存事業等の見直し、新たな事業等の創出により、農業・水産業の市内総生産を増額に繋がります。	農政課、畜産課、農村整備課、水産課	計画	調査・検討	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	令和5年度まで実施した地力増進事業（トラッシュ還元事業）を見直し、新たに堆肥製造に伴う原材料輸送補助事業を令和6年度より進めている。既存事業の見直しによる新たな事業の創設は行っているが、新事業の効果については今後検討する必要がある。また、現在実施している単独事業の多くで調査、検討は行っていない状況があるため△とした。多くの単独事業があり、農家の需要も高い状況であることから、見直しが可能 な事業から順次見直しを進めていきたい。
					実績	検討					
					進捗状況	△					
		事務事業の見直し	農水産関係補助事業（単独補助金含む）の効果検証を行い、既存事業等の見直し、新たな事業等の創出により、農業・水産業の市内総生産を増額に繋がります。	農政課、畜産課、農村整備課、水産課	計画	調査・検討	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	一部の補助事業でのみ効果検証を行っていたので、効果検証を行っていなかった事業に関してはこれから効果検証を行う。
実績	一部実施										
進捗状況	△										
事務事業の見直し	農水産関係補助事業（単独補助金含む）の効果検証を行い、既存事業等の見直し、新たな事業等の創出により、農業・水産業の市内総生産を増額に繋がります。	農政課、畜産課、農村整備課、水産課	計画	調査・検討	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	農村整備課では、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同に係る支援や、地域資源の適切な保全管理の推進を図る目的で、多面的機能支払交付金事業を行っている。 この交付金は平良、城辺、下地、上野、伊良部の5地域に交付されており、各地域は交付金を活用し、農道や水路の草刈りや泥上げ、補修等の活動を行っている。 本事業の効果検証は、各組織から提出される活動報告書によって行っており、令和5年度は概ね実施計画を達成できたと思われる。		
			実績	調査・検討							
			進捗状況	○							
事務事業の見直し	農水産関係補助事業（単独補助金含む）の効果検証を行い、既存事業等の見直し、新たな事業等の創出により、農業・水産業の市内総生産を増額に繋がります。	農政課、畜産課、農村整備課、水産課	計画	調査・検討	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	既存事業の見直し、新たな事業の創出の実施	市水産振興基本計画に掲げる漁獲高の目標達成に向けて「海面養殖業の推進」と「海面漁業の維持」に資する補助事業を実施し、一定の効果をあげてきた。しかしながら、これまで「既存事業見直し及び効果検証」を行ってこなかったため「客観的な指標・数値」の設定に苦慮している。今後は、事業内容・執行率および各漁業・養殖業の目標達成度合いを勘案し水産業の総生産増額に向けて事業効果の検証（見直し・縮小・新規事業創出等）を行っていく。 【基本目標（代表的なもの）】 海面漁業漁獲量 :1,100t → 令和3年度：965t（R4以降は集計中） 海面養殖業生産量:1,500t → 令和5年度：1,244t 【補助事業（代表的なもの）】 ○宮古島市水産業振興補助金（予算額 8,453千円） ※補助率は各漁協実施の事業費の1/2以内 ○漁業再生支援事業（事業費11,813千円のうち市負担分2,363千円） ※事業費は国/2前後、県市でそれぞれ1/4程度負担		
			実績	一部実施							
			進捗状況	△							

宮古島市第四次集中改革プラン実施計画（令和5年度実績） 総括表

【進捗状況】
 ◎:実績が計画以上、○:実績が計画どおり
 △:実績が計画未満、×:実績なし、●:終了

方針	No	主要項目	実施目標	担当部署	プラン	実施計画					進捗状況について
						R5	R6	R7	R8	R9	
行財政運営体制の確立	10	事務事業の見直し	会計手続きの簡素化について調査・検討し、会計事務処理手続きを見直します。	会計課	計画	会計規則の見直し検討	規則改正し、見直し運用の開始	-	-	-	検討した結果、見直しとすることとなったが、調査（他市の事例等）については、未実施である。
					実績	一部実施					
					進捗状況	△					
	11	事務事業の見直し	制限付き一般競争入札を導入し、より公平公正な入札を実施します。	契約検査課	計画	調査・検討	格付A及びBへ導入	対象拡大の検討	-	-	制限付き一般競争入札の導入に向け、他自治体への聞き取りを行い、当市における導入方法及び運用について検討した。（R6.4月より電子入札システムでの制限付き一般競争入札を開始している）
					実績	調査・検討					
					進捗状況	○					
	12	事務事業の見直し	文書等の発送業務を一元化し、業務の効率化を図ります。	総務課	計画	調査・検討	調査・検討導入の可否判断	-	-	-	情報収集が未着手であり、調査・検討まで達成できなかった。
					実績	未実施					
					進捗状況	×					
	13	民間活力の積極的導入	観光客及び市民の利便性向上、財政負担の軽減を図るため、交流厚生用地（はりみず公園隣接地）について、民間活力を活かしたPPP手法等の導入を検討します。	港湾課	計画	民間事業者の公募	事業者による整備開始	供用開始	-	-	第1期みなとまちづくり基本計画に基づき、交流厚生用地（はりみず公園隣接地）で市民及び観光客を対象としたサービスを提供する事業者の公募を実施し、令和6年4月に「有限会社 丸西」を事業者として選定、当該交流厚生用地の使用許可書を交付している。今後は、事業者により地元の農産物を中心とした飲食・物販等のサービスを提供する店舗が整備される予定となっている。（令和6年度中の営業開始予定）
					実績	実施					
					進捗状況	○					

宮古島市第四次集中改革プラン実施計画（令和5年度実績） 総括表

【進捗状況】
 ◎:実績が計画以上、○:実績が計画どおり
 △:実績が計画未満、×:実績なし、●:終了

方針	No	主要項目	実施目標	担当部署	プラン	実施計画					進捗状況について
						R5	R6	R7	R8	R9	
行財政運営体制の確立	14	民間活力の積極的導入	港湾緑地の質の向上、緑地利用者のサービスの充実、財政負担の軽減を図るため、港湾緑地（ひらりん公園）について、「港湾環境整備計画制度（みなと緑地PPP制度）」を活用します。	港湾課	計画	民間事業者の公募	契約相手方の選定、事業者による整備開始	供用開始	-	-	第1期みなとまちづくり基本計画に基づき、みなと緑地PPP制度を活用した港湾緑地の民間事業者への貸付を行うための公募の準備を行っている。本制度を活用することで、事業者が得た収益の一部を緑地の維持管理費に還元することが義務付けられるため、民間資金によるにぎわい空間の創出と維持管理費用の市支出削減が可能となり、財政負担の軽減が期待できる。令和6年3月から公募型プロポーザルの告知を実施しており、令和6年度中の事業者決定に向けて取り組んでいく。計画通り実施している。
					実績	実施					
					進捗状況	○					
	15	定員管理の適正化	定年延長の影響も踏まえ、令和5年1月に見直した定員適正化計画に沿って適切に実施します。	総務課	計画	690人	688~703人	686~701人	683~698人	681~696人	当該年度における定員適正化計画の人数を軸に、新規採用者の職種や人数について、試験委員会において決定したうえで合格者、採用者を決定し、計画人数の範囲内となるように努めている。R5年度については、計画人数の690人となるよう新規採用人数を内定したが、採用辞退者や、年度末において既存の職員の急な自己都合退職者が生じたため、年度当初は682人となり、定員割れとなってしまった。そのため年度途中で中途採用試験を実施し職員を補充し、最終的に688人となった。
					実績	682人~688人					
					進捗状況	○					
	16	組織力の向上	実務の指導・監督を担う係長級の研修プログラムを確立し、組織マネジメント力の向上を図ります。	総務課	計画	調査・検討	研修プログラム構築	研修プログラムの実施	-	-	令和5年度中に、研修に関する意見や要望のなかで、係長職の研修開催に関する要望が多くあったため、令和6年度において係長職の研修を開催できるよう検討・予算措置の調整を行った。令和6年度は、獲得した予算を活用し、係長職の研修を全5回実施する予定。
					実績	調査・検討					
					進捗状況	○					
	17	組織力の向上	人事評価制度の有効活用に向けた見直しを行います。	総務課	計画	調査・検討	調査・検討導入の可否判断	-	-	-	国や県からの指摘もあることから、法律に沿った人事評価制度を進めていくことを方針とした。今後は他市の状況について情報収集を行い、組合に対して説明を行いつつ、令和7年度からの開始に努めたい。
					実績	検討中					
					進捗状況	△					

宮古島市第四次集中改革プラン実施計画（令和5年度実績） 総括表

【進捗状況】
 ◎:実績が計画以上、○:実績が計画どおり
 △:実績が計画未満、×:実績なし、●:終了

方針	No	主要項目	実施目標	担当部署	プラン	実施計画					進捗状況について
						R5	R6	R7	R8	R9	
行財政運営体制の確立	18	組織力の向上	国・県・民間などへ出向・派遣等を実施し、外部組織での知識の習得、実務経験、人脈の構築などを通して、職員個々人の能力の向上を図ります。	総務課	計画	出向・派遣等を実施	出向・派遣等を実施	出向・派遣等を実施	出向・派遣等を実施	出向・派遣等を実施	○沖縄県市町村課 1名 ○沖縄総合事務局平良港湾事務所 1名 ○沖縄総合事務局宮古伊良部農業水利事業 1名 ○後期高齢者医療広域連合 1名 ○JTA 1名
					実績	出向・派遣等					
					進捗状況	○					
財政の健全化	19	健全な財政運営	枠配分を含めた効果的・効率的な予算編成手法の検討、それと併せて、物件費の縮減に取り組みます。	財政課	計画	調査・検討	調査・検討導入の可否判断	-	-	-	R5年度取組 枠配分について ・R7当初予算から枠配分の実施を検討する為、情報収集を実施 物件費の縮減について ・R6年度当初予算において小中学校の光熱水費の削減をはかる取組を予算化(LED、エアコン取替、デマンドコントロールシステム導入)
					実績	調査・検討					
					進捗状況	○					
財政の健全化	20	健全な財政運営	財政の透明性を確保するため、公共施設の維持管理に係る収支内訳を公表します。	財政課	計画	公表の実施(令和4年度決算)	公表の実施(令和5年度決算)	公表の実施(令和6年度決算)	公表の実施(令和7年度決算)	公表の実施(令和8年度決算)	令和5年度に改訂を行った、「宮古島市公共施設等総合管理計画」内に施設区分ごとの経費を掲載し公表を行った。
					実績	令和4年度決算の公表					
					進捗状況	○					
健全な財政運営	21	健全な財政運営	下水道事業会計の健全化を図るため、下水道使用料の見直しを検討します。	下水道課	計画	-	下水道使用料審議会で検討・審議	審議会答申を受け、見直し後の下水道使用料を適用	-	-	本項目については、令和6年度から取り組むことになっているため、令和5年度における進捗状況は無し。
					実績	-					
					進捗状況	-					

宮古島市第四次集中改革プラン実施計画（令和5年度実績） 総括表

【進捗状況】
 ◎:実績が計画以上、○:実績が計画どおり
 △:実績が計画未満、×:実績なし、●:終了

方針	No	主要項目	実施目標	担当部署	プラン	実施計画					進捗状況について
						R5	R6	R7	R8	R9	
財政の健全化	22	健全な財政運営	市管理の防犯灯光熱費を削減し、財政運営の健全化を図ります。 ※令和4年度実績を基準値（約160万円）とし、基準値からの削減率を計画値としています。	地域振興課	計画	25%削減 (120万円)	32%削減 (108.8万円)	39%削減 (97.6万円)	46%削減 (86.4万円)	53%削減 (75.2万円)	計画以上◎ 既存の防犯灯のLED化、不要であると判断した防犯灯の撤去が進み、光熱費の削減が計画通り進んだ。
					実績	26.2%削減 (118万円)					
					進捗状況	◎					
	23	市税等徴収率の向上	市税徴収率の向上を図り、自主財源を確保します。	納税課	計画	98.1%	98.2%	98.3%	98.4%	98.5%	国税による税務調査により令和6年3月に課税した案件の多くが滞納となったため。 改善策として、年度ギリギリの課税はせず、次年度からは翌年に課税するよう税務課と連携する。
					実績	97.8%					
					進捗状況	△					
	24	新たな財源の確保	宿泊税の導入に向けて取り組みます。	観光商工課	計画	調査・検討	宿泊税に係る条例案の議会提案	宿泊税制度に関する広報・周知	宿泊税徴収開始予定	-	<ul style="list-style-type: none"> 宮古島市法定外目的税庁内検討委員会 開催（1回） 宮古島市法定外目的税庁内検討作業部会 開催（2回） 県・宮古島市2者による現状の情報共有と意見交換 実施（1回） 県と導入検討している5市町村での連絡会議実施（3回） 宿泊税導入に関する宿泊事業者説明会及び意見交換会 開催（2日間で計6回） 令和6年度中の議会上程を目指し、庁内、他市町村、県と協議をすすめている。本市としての方向性を宿泊事業者へも示し、概ね理解を得ている状況。ただし、県と5市町村において「配分について」「税率について」の2点において、合意形成が成されていないため、進捗に影響が出ないか懸念となっている。
					実績	調査・検討					
					進捗状況	○					
	25	新たな財源の確保	公用車等に広告を掲載し、広告収入を確保します。	財政課	計画	-	実施方法の検討	広告の公募、実施	広告の公募、実施	広告の公募、実施	R6より実施方法の検討としている為、R5は未実施 ・他県の事例を参考に公募、契約を検討する
					実績	-					
					進捗状況	-					

宮古島市第四次集中改革プラン実施計画（令和5年度実績） 総括表

【進捗状況】
 ◎:実績が計画以上、○:実績が計画どおり
 △:実績が計画未満、×:実績なし、●:終了

方針	No	主要項目	実施目標	担当部署	プラン	実施計画					進捗状況について
						R5	R6	R7	R8	R9	
財政の健全化	26	施設管理の見直し	旧平良庁舎の利活用を進め、財政負担の軽減と、地域の賑わいの創出を図ります。	財政課	計画	優先交渉者との基本協定締結	運営権に関する条例制定 改修工事着工	供用開始	モニタリング	モニタリング	令和5年度は、下記のとおり実施した。概ね計画どおりに進捗している。 【R5】 ・6月 公共施設等運営権に係る実施方針条例の制定 ・7月 平良庁舎利活用事業実施方針の公表 ・8月 平良庁舎利活用事業事業者の公募（2ヶ月間） ・11月 利活用事業企画提案プレゼンテーション実施 → 優先交渉者を選定 【R6】 ・3月 基本協定書の締結
					実績	優先交渉者と基本協定書締結					
					進捗状況	○					
	27	施設管理の見直し	下地庁舎の利活用を進め、財政負担の軽減と、地域の賑わいの創出を図ります。	財政課	計画	-	サウンディング実施	サウンディングの結果に伴う取り組み	サウンディングの結果に伴う取り組み	サウンディングの結果に伴う取り組み	本項目については、令和6年度から取り組むことになっているため、令和5年度における進捗状況は無し。
実績					-						
進捗状況					-						
28	施設管理の見直し	城辺庁舎の利活用を進め、財政負担の軽減と、地域の賑わいの創出を図ります。	財政課	計画	-	サウンディング実施	サウンディングの結果に伴う取り組み	サウンディングの結果に伴う取り組み	サウンディングの結果に伴う取り組み	本項目については、令和6年度から取り組むことになっているため、令和5年度における進捗状況は無し。	
				実績	-						
				進捗状況	-						
29	施設管理の見直し	伊良部庁舎跡地の利活用を進め、財政負担の軽減と、地域の賑わいの創出を図ります。	財政課	計画	-	サウンディング実施	サウンディングの結果に伴う取り組み	サウンディングの結果に伴う取り組み	サウンディングの結果に伴う取り組み	本項目については、令和6年度から取り組むことになっているため、令和5年度における進捗状況は無し。	
				実績	-						
				進捗状況	-						

宮古島市第四次集中改革プラン実施計画（令和5年度実績） 総括表

【進捗状況】
 ◎:実績が計画以上、○:実績が計画どおり
 △:実績が計画未満、×:実績なし、●:終了

方針	No	主要項目	実施目標	担当部署	プラン	実施計画					進捗状況について
						R5	R6	R7	R8	R9	
財政の健全化	30	施設管理の見直し	旧中央公民館の利活用を進め、財政負担の軽減と、地域の賑わいの創出を図ります。	財政課	計画	-	サウンディング実施	サウンディングの結果に伴う取り組み	サウンディングの結果に伴う取り組み	サウンディングの結果に伴う取り組み	本項目については、令和6年度から取り組むことになっているため、令和5年度における進捗状況は無し。
					実績	-					
					進捗状況	-					
	31	施設管理の見直し	閉校学校施設について、個別計画に沿って利活用を進めてまいります。	教育総務課	計画	来間小中学校、伊良部中学校、福嶺中学校の利活用	来間小中学校、伊良部幼稚園・伊良部小学校、伊良部中学校、佐良浜小学校、福嶺中学校の利活用	伊良部幼稚園・伊良部小学校、佐良浜小学校の利活用	-	-	旧来間小中学校跡利用については、各方面からいくつか問合せがあり、一般公募の準備を進めてきた。しかし、地元部落会より要請があったため、一旦公募を保留し、部落会から要望書の提出を受け事業を進めてきた。その後、事業者選定委員会を経て事業者を選定し、R6.3月議会へ上程したが採択へは至らなかった。改善策については、議会で提案があった協定書締結に向け業務を進める。(2カ年計画1年目) 旧伊良部中学校跡利用については、字有地が1筆、個人有地が3筆あり、土地問題解消について調整してきたが解決には至らなかった。改善策については未定。(2カ年計画1年目) 旧福嶺中学校跡利用については個人有地が1筆あり、顧問弁護士と相談し相続人の特定に向け業務を進めてきたが特定には至らず、本年度も継続し相続人特定に向け業務を進める。(2カ年計画1年目)
					実績	○					
					進捗状況	△					
	32	施設管理の見直し	市営住宅空室の有効活用を図ります。	建築課	計画	有効活用に向けた取り組み事項の検討	活用開始	有効活用の継続	有効活用の継続	有効活用の継続	令和5年12月に沖縄総合事務局へ公営住宅の地域対応活用について申請を行い令和6年2月5日付けで承認をいただいた。令和6年度において事業実施予定。
					実績	検討					
					進捗状況	○					
33	施設管理の見直し	民間資金等を活用したPark-PFI（公募設置管理制度）を導入し、公園の質の向上、公園利用者の利便の向上を図ります。	都市計画課	計画	-	調査・検討	サウンディング実施	みどりの基本計画の策定（管理方針（Park-PFI含む）の位置付け）	Park-PFI（公募設置管理制度）の公募	本項目については、令和6年度から取り組むことになっているため、令和5年度における進捗状況は無し。	
				実績	-						
				進捗状況	-						